

Digital leaflet
for
students

東京のすべての子供たちが自分らしく成長できるように 「東京都教育ビジョン(第5次)」ってなあに？

東京都は、東京の教育をもっとよくするため、子供たちからたくさんの意見を聞いて、このビジョンをつくりました



東京都は
こんな教育を
めざします！

GO!

子供たちの力を
のばすために

GO!

子供たちを
サポートする
ために

GO!

学校や先生を
支えるために

GO!



あなたの声を
聞かせてください！

都内公立学校のみなさんへ
学校に送っているファイルから
アクセスしてください

東京都は こんな教育をめざします！



子供たち1万人に聞きました

「学校に、こうあってほしいと思うこと」



一人一人の
意見を尊重して
ほしい



みんなが
安心して毎日登校
できるような学校
であってほしい



お互いの個性を認め合い、
受け入れられるような
環境があってほしい



子供に、考えを
過度に押し付けず、自分で
考え、行動していく力を
養う場所であって
ほしい



テストのための勉強ではなく、
学生のうちにしか体験できないことや、
自分の将来に向けて学べるような
ことをしたい



こうした声を踏まえて… [次のページへ](#)

東京都は こんな教育をめざします！



◆ 「未来の東京」に生きる子供の姿 ◆

自らの個性や能力を伸ばし、
様々な困難を乗り越え、
人生を切り拓いていく
ことができる



他者への共感や思いやりを
持つとともに、自己を
確立し、多様な人々
が共に生きる社会の
実現に寄与する

◆ 東京の目指す教育 ◆

誰一人取り残さず、
すべての子供が将来への希望を持って自ら伸び、育つ教育

関係機関等

地域

学校

家庭

区市町村

あなたにとって
「自分らしく
成長していく」
って、どんなこと？



学校や家庭など、様々な大人が力を合わせて
どの子もみんな、将来への希望を持って、自分らしく成長していくことを目指します

子供たちの力をのばすために



一人一人に合った学び を実現します

◆ たとえば…

子供が、自ら学び方を選択し、自立した学習者になることを目指した授業づくりについて研究を進めます



子供たちの声

みんなに合わせてと、早すぎて暇になったり、反対におそいとあせってしまうから、自分のペースで進めたいな



何のために学ぶのかを示してほしいな。ただ受験のためだと、勉強を続けるのが苦しくなるよ

これからの時代を 切り拓く力をのばします

◆ たとえば…

企業と連携して、チャレンジ精神や創造性、課題発見・解決力をのばす取組をします



みなさんの声を受けて、こんな取組をします！



世界で活躍できる人材 を育てます

◆ たとえば…

体験型英語学習施設「TOKYO GLOBAL GATEWAY」で、海外に行かなくても英語漬けの環境をつくります



英語が苦手なので、外国の方と交流できる機会がもっと増えるとうれしい



子供たちをサポートするために



子供たちの声

いろいろな先生や
ちがうクラス、学年、学校の人と
交流できる機会がもっとほしいな

インクルーシブな教育 を進めます

◆ たとえば…

障害のある子供と障害のない子供が
交流し共に学ぶ機会を充実させます



学校と全く関わりをもてて いない子供をなくします

◆ たとえば…

全国初の「チャレンジクラス」を学校
に設置し、不登校の子供が、ゆとりある
時間割の中で学べるようにします



相談したら、話を聞くだけで
なく、解決に向けてサポートして
くれる仕組みがあるといいな

みなさんは、どのような取組が
必要だと思いますか



学校だけでは限界があるから、
地域などの力を借りた方が
よいと思うよ



学校と家庭、社会が 一体となって取り組みます

◆ たとえば…

地域の方々の力を生かし、放課後
に子供たちが安心して、様々な体験
ができるようにします



学校や先生を支えるために



先生一人一人の力を 高めます

◆ たとえば…

すべての子供がワクワクする授業をつくるなど、先生に必要な力を高めるための取組を進めます



子供たちの声

先生が生徒に問いかけたり、生徒同士で話し合ったりする機会をもっと増やしてほしいよ



先生はいつも忙しそうにしている質問しに行くのは悪い気がするな。先生に対して、もっと質問しやすい環境にしてほしいな

子供たちと向き合う時間を十分に確保します

◆ たとえば…

小学校の担任を補佐するアシスタントや、部活動指導員などの外部人材を積極的に活用します



「もっとこうなったらいいな」あなたのアイデアも教えてください



子供たちが学びやすい環境を整えます

◆ たとえば…

一人1台の端末や高速の通信環境、大容量のクラウドなど、ICT環境の充実に取り組みます



ICT機器を使うと、近くにいなくても、みんなの考えや勉強の仕方を知ることができるからいいね

